

(款) 45土木費 (項) 20都市計画費 (目) 20公園費

◎公園の経費

公園維持管理事業

公園海浜課

【総合計画上の位置づけ】

都市環境を保全・創造するまち

みどり:豊かな自然や自然的景観を大切に保全するとともに、市民がみどりとふれあえるまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 公園緑地等の適切な維持管理を図るため。

効果 適確な施設管理を行うことにより良質な公園の形成を図る。

【事業の内容】

(1) 公園維持管理事業

- ・指定管理者を選定するため、指定管理者選定委員会を開催した。
- ・樹木剪定、草刈、小規模な修繕など良好な公園の維持管理を図るための業務を指定管理者に委任した。
- ・市民要望による遊具の増設等を行い、より市民ニーズに対応した公園の整備を図った。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
294,324	294,324	293,899		425

主な支出内訳

・公園維持管理事業

指定管理者選考委員報酬 5人	146
大規模維持修繕料 (鎌倉海浜公園タンコロ修繕一式、台五丁目公園木製遊具修繕一式)	14,952
都市公園(笛田公園を除く)指定管理料 (財団法人 鎌倉市公園協会)	188,960
都市公園(笛田公園)指定管理料 (三菱電機ライフサービス(株)湘南支社)	23,526
遊具等公園施設設置委託料 (笛田トマト、西ガ谷あやめ、山崎打越公園外)	5,738
崩落土処分等委託料	993
児童遊園等管理委託料	9,735
児童遊園等土地賃借料 (さくら青少年広場、こしごえ中央児童遊園外)	47,233
コミュニティ助成事業補助金(梶原山町内会:シダレウメ、ツツジ、アジサイ等植栽)	600

平成21年度事務事業評価シート

創意・工夫・課題等改善状況	課題・問題点	(20年度事務事業を実施するうえでの課題・問題点は、どのようなことでしたか) ○公園管理等については、平成18年度に導入した指定管理者制度のもと、指定管理者との連携を図り、より充実した維持管理を行い、利用者に快適なサービスを行う必要がある。
	創意・工夫・課題等の改善点 20年度の成果	(課題・問題点についてどのような創意工夫、改善をしましたか。また、どのような成果がありましたか) ○3年目となる指定管理者制度のもと、事業内容については、月次報告、モニタリング等に基づき、協議、助言等を行い、業務の充実に努めた。また、利用者サービスを目的とした講座やイベントも充実したものとなり好評であった。
	未解決の課題・問題点	(20年度事務事業の取組において対応(解決)できなかったものはどのようなことですか)
	今後の方針 (対応・改善)	(上記対応できなかった課題・問題点について今後どのように対応(改善)していきますか) ○市民や利用者のニーズを常に把握し、快適な利用につながる体制を整え、指定管理者の更なる技術向上を促すことにより、更なる市民サービスの向上に努めていく。

一次評価(課長評価)

今後の方向性	A:充実又は拡大 C:統合又は縮小 E:事業完了 B:現状のまま継続 D:廃止又は休止	B	改善の必要性 無
	指定管理者制度も定着し、経費の削減、利用者サービスの向上等の効果が表れている。引き続き、指定管理者と協議をしながら、より適正な都市公園の維持管理に努めていきたい。		
担当課長氏名:	公園海浜課長代理 川名 達哉		

二次評価(部長評価)

今後の方向性	A:充実又は拡大 C:統合又は縮小 E:事業完了 B:現状のまま継続 D:廃止又は休止	B	改善の必要性 無
	指定管理者制度の導入は、民間等のサービス提供能力を最大限活用することで、経費の削減、利用者サービスの向上を目的としているものである。指定管理者が、利用者の多様化するニーズを把握し、より効率的な管理運営を実施するように指導・監督に努めていきたい。		
担当部名	景観部	部長名	土屋 志郎